

バンドジャーナル Band Journal

発売日:毎月10日 判型:A4判変型 総ページ数:約150~160ページ 付録:吹奏楽の楽譜(スコアおよびパート譜)

定価:996円(本体905円+税)/全日本吹奏楽コンクール詳報号(年3回)特別定価:(本体1,143円+税)

<http://www.ongakunotomo.co.jp/magazine/bandjournal/>

媒体資料



創刊50周年を越えた唯一の専門誌 盛り上がる吹奏楽界をサポート

「バンドジャーナル」は1959年に創刊し、2009年に創刊50周年を迎えた吹奏楽の専門誌です。管・打楽器を中心とした合奏形態である吹奏楽は、小学生から社会人まで幅広い年代に親しまれており、(社)全日本吹奏楽連盟に加盟している団体だけでも1万4000団体を越えています。演奏される音楽ジャンルも吹奏楽オリジナルにとどまらずクラシックからポップスまで多種多様で、音楽を愛好する人以外にも広くアピールしています。こうした活動に映像・音声メディアも注目し、多様な番組や音源が市場に流布していることはすでに周知のことと思います。

「バンドジャーナル」の読者は個人・団体を含めた吹奏楽愛好者、管・打楽器の愛好者が中心ですので、読者に向けて有益な情報(楽器が上達するためのノウハウや楽器・周辺グッズ情報など)、バンド活動の参考になる役立つ記事、各種大会やコンクール、イベントなどの紹介記事、さらにはさまざまなニーズに応えた付録楽譜などを幅広く掲載しています。常に最新の動きをチェックしつつ、読者が少しでも意識を持ってバンド活動を続けてほしい、というのが雑誌の願いでもあります。

これからも、読者とともに吹奏楽を盛り上げるべく、吹奏楽界唯一の専門誌として信頼される雑誌作りをしていきます。

バンドジャーナル編集長



2009年10月号(創刊50周年記念号)で創刊号を復刻して付録に。大きな反響を呼んだ

SPOTLIGHT



Sir James Galway

フルートで親子の対話ができるのならそれはすばらしいことだと思います

「フルートで親子の対話ができるのならそれはすばらしいことだと思います」と、フルート奏者にして指揮者のジェームズ・ゴールウェイ氏が語る。ゴールウェイ氏は、フルート奏者としてのキャリアに加え、指揮者としての活動も積極的に行っている。親子でフルートを演奏することは、音楽を通じたコミュニケーションの重要な手段である。ゴールウェイ氏は、フルートの音色が、親子の心を繋ぐことができることを信じている。そして、親子でフルートを演奏することは、音楽を通じたコミュニケーションの重要な手段である。ゴールウェイ氏は、フルートの音色が、親子の心を繋ぐことができることを信じている。

楽器は重要なMyパートナー

思うように音楽を奏でるためには、楽器へのこだわりは大切。意外にも、自分が吹いている楽器について知らない人が多い。そこで、プロがどんな楽器を愛用してきたのか、どのように選び、扱えばいいのか、インタビューや新製品の紹介を通して伝えている。

憧れのプレイヤーについて知りたい！

国内外の第一線で活躍するスター・プレイヤーは、楽器を演奏する読者にとって憧れの存在。インタビューでは、楽器を始めたときのエピソードや楽器を選んだ理由、上手になるためのアドバイスなど、身近に感じられる話題が盛りだくさん！



岩黒綾乃さん
Euphonium
TA2900GP

自分の出したい音、したい表現に楽器が応えてくれるのが理想

「Euphonium TA2900GP」は、岩黒綾乃さんが愛用している楽器。この楽器は、自分の出したい音、したい表現に楽器が応えてくれるのが理想。岩黒さんは、この楽器を愛用している理由として、音の豊かさと表現の幅の広さを挙げている。また、楽器のメンテナンスについても、定期的なメンテナンスを行うことが大切であると述べている。

指導者&他のパート必見！
バンド力が120%アップする
パーカッション
なるほどQ&A

One Point Lesson EUPHONIUM
「5割」から「10割」へ

「One Point Lesson EUPHONIUM」は、Euphoniumの練習方法や奏法のコツを、プロがやさしく、楽しく誌上レッスン。特集（右上）でも、個人・パート・合奏での効果的な練習方法や、知っておきたい楽器の基礎知識など、確かな情報を届けている。

2024年最新！
Euphonium TA2900GP
Euphonium TA2900GP

「Euphonium TA2900GP」は、2024年最新の楽器。この楽器は、音の豊かさと表現の幅の広さを兼ね備えている。また、楽器のメンテナンスについても、定期的なメンテナンスを行うことが大切であると述べている。

プロ直伝！上達に役に立つポイント

巻末「ワンポイントレッスン」（上左）は、楽器ごとに、上達するための練習方法や奏法のコツを、プロがやさしく、楽しく誌上レッスン。特集（右上）でも、個人・パート・合奏での効果的な練習方法や、知っておきたい楽器の基礎知識など、確かな情報を届けている。



付録は毎号、作曲家が書き下ろした吹奏楽やアンサンブルの楽譜。編成や演奏レベルを考慮して演奏しやすいものに。

熱心なアマチュアの活動を応援！

吹奏楽の世界はアマチュアが元気！ 中学・高校の吹奏楽部をはじめ、小学校、一般バンド、アンサンブル団体を訪問し、名物先生やメンバーに登場してもらい、ユニークな活動を紹介する。「練習中オジャマします」は出演の希望が殺到するBJ定番の人気コーナー。

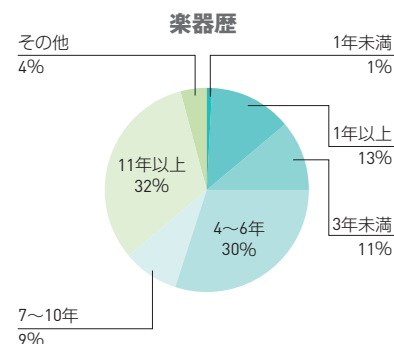
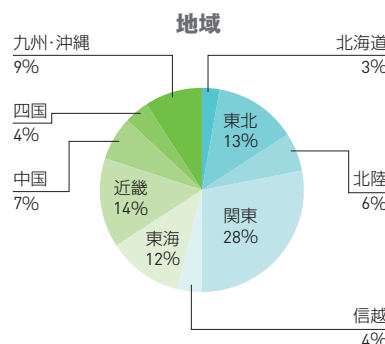
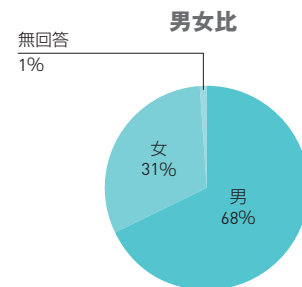
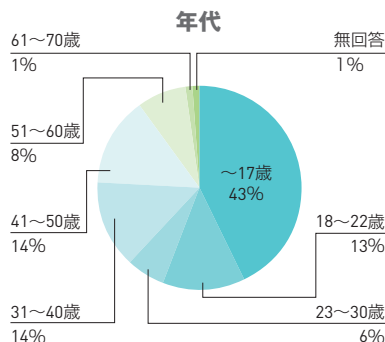
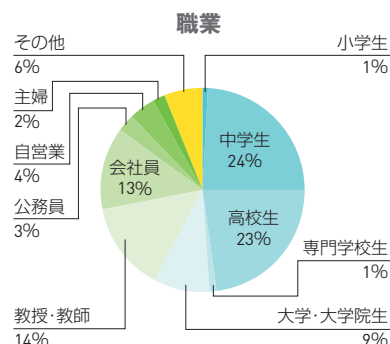


二宮一音をモットーに
同世代の音楽家とつながる

「二宮一音をモットーに 同世代の音楽家とつながる」は、吹奏楽の世界で活躍するアマチュアを応援するコーナー。このコーナーでは、吹奏楽の世界で活躍するアマチュアを応援する。また、楽器のメンテナンスについても、定期的なメンテナンスを行うことが大切であると述べている。

読者像

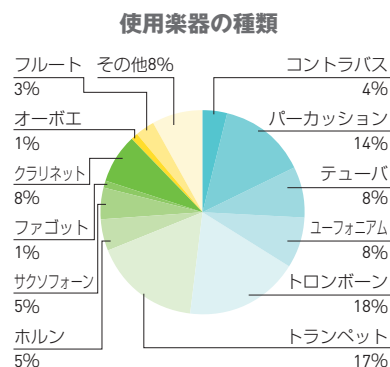
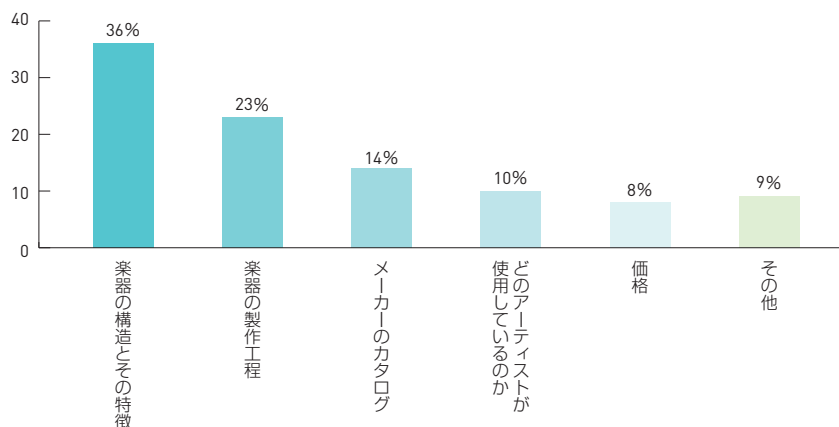
長年、中学・高校の吹奏楽部で読まれており、現在でも、中高生とその指導者は「バンドジャーナル」の核となる読者だ。一方で、30代以上の層が4割弱を占めており、市民バンドやアンサンブルなどで活動する大人の層も満足させる内容であることがわかる。地域分布は、7割強の読者が関東以外であり、地方の貴重な情報源となっている。



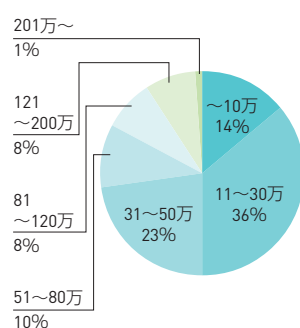
楽器への興味

楽器を購入する際の予算を見ると、価格よりも高品質を求めていると言えるだろう。興味が「楽器の構造とその特徴」に及んでいることから、楽器への信頼性を重視している姿が見てとれる。使用楽器は、インターネットで購入するのではなく、周囲に相談しながらも、きちんと自分で試奏して決めているようだ。読者の半数以上が金管楽器。

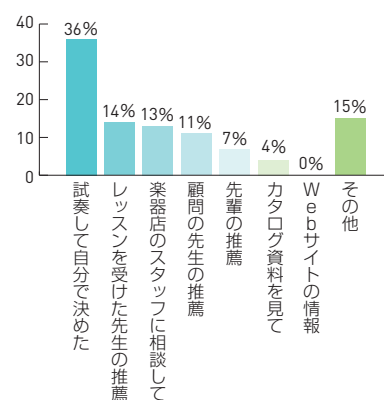
楽器のどの点に興味があるか



今後、楽器を購入する場合の予算

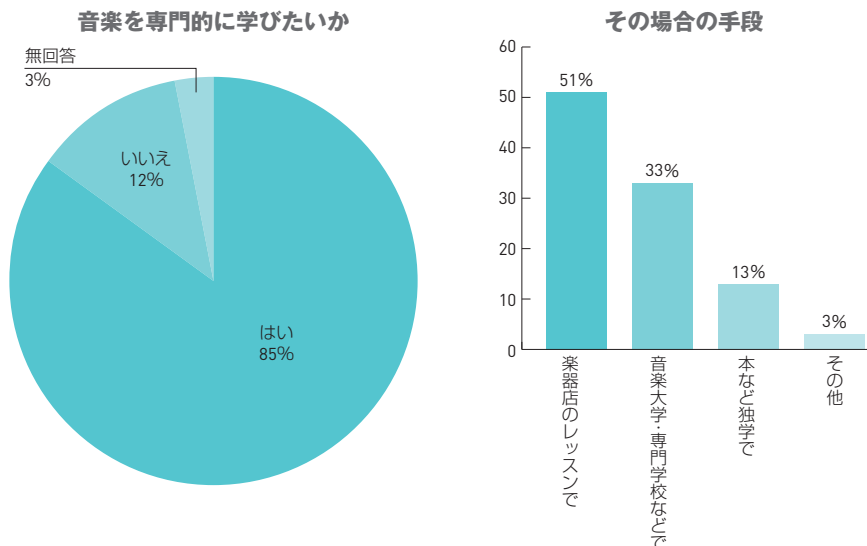


普段使っている楽器をどのように選んだか



■音楽への姿勢

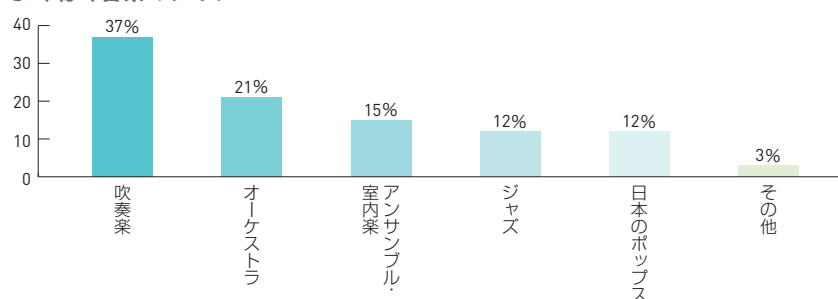
専門家に学びたい人が多いのは、個人レッスンの少ない状況ゆえか。団体に所属するメンバー同士で、常に切磋琢磨して練習しているため、奏法や練習方法などの情報を共有していることも多いが、逆に、どこかで間違えた情報になってしまう場合もあり、演奏者の拠り所として「バンドジャーナル」が必要不可欠となっている。



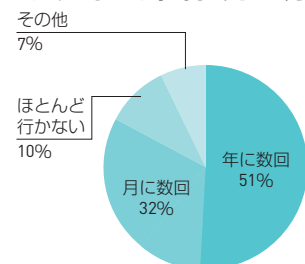
■音楽の楽しみかた

よく聴くジャンルは、吹奏楽に限らない。オーケストラのアレンジ曲を演奏したり、定期演奏会や文化祭、地域の演奏活動などでポップスやジャズを取り上げる機会が多いため、幅広いジャンルを楽しむ傾向がある。アンサンブルは、仲間と組んで少人数で楽しめるので、自分たちで選曲するためにも聴くことが多いようだ。部活動として取り組む読者にとっては、コンサートよりも、忙しい合間にCDを聴くほうが一般的だろう。

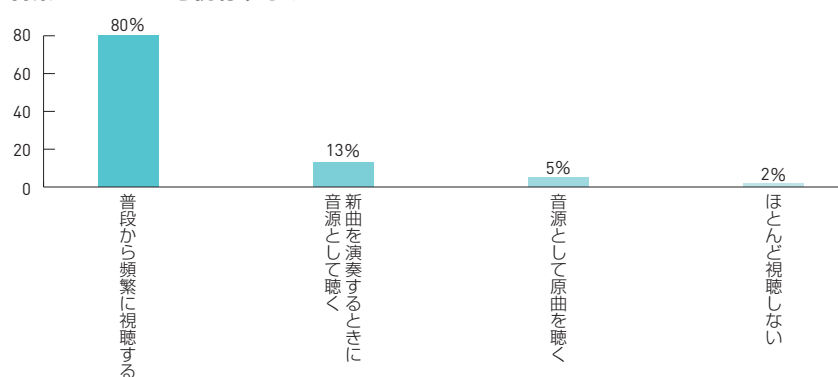
よく聴く音楽のジャンル



コンサートには平均してどのくらい行くか

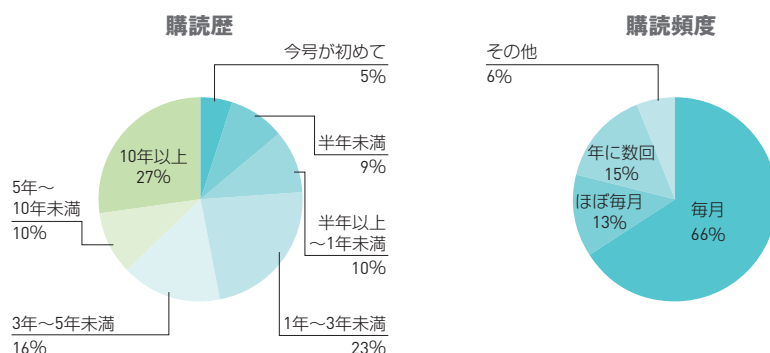


音楽 CD/DVD を視聴するか



■「バンドジャーナル」購読状況

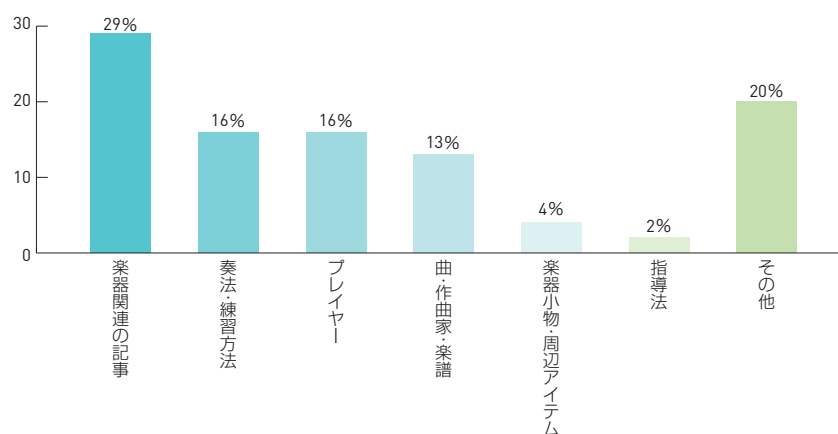
定期購読者が7割近くを占める。各学校に一冊常備しており、部内で回読している状況も見受けられる。第一線で活躍するプロ奏者の誌上レッスン連載「ワンポイントレッスン」などをはじめ、吹奏楽界の活発な動向を知るために欠かせない媒体となっている。



■読者が期待する記事

「楽器関連の記事」の中には、楽器メーカー紹介や、自分が担当している各楽器ごとの情報がほしいという要望がある。「奏法・練習方法」は、日々直面している悩みを解決したい、より良い活動を展開したいという思いが見てとれる。国内外のプロ奏者やスクールバンド事情にも、興味は尽きないようだ。

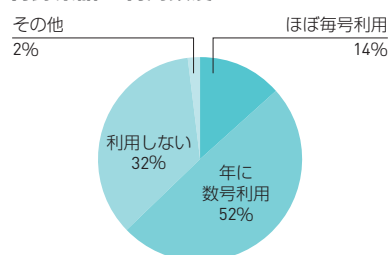
取り上げてほしいテーマ



■付録の活用

毎月欠かさず付けている付録楽譜は、小編成バンドやアンサンブルでも活用できるものを織り交ぜている。この付録用に、人気の作曲家が新たに書き下ろしたり、流行曲やピアノ曲などのアレンジをしたりと、質の高い楽曲を提供。プロの吹奏楽団がレコーディングすることもある。

付録楽譜の利用頻度



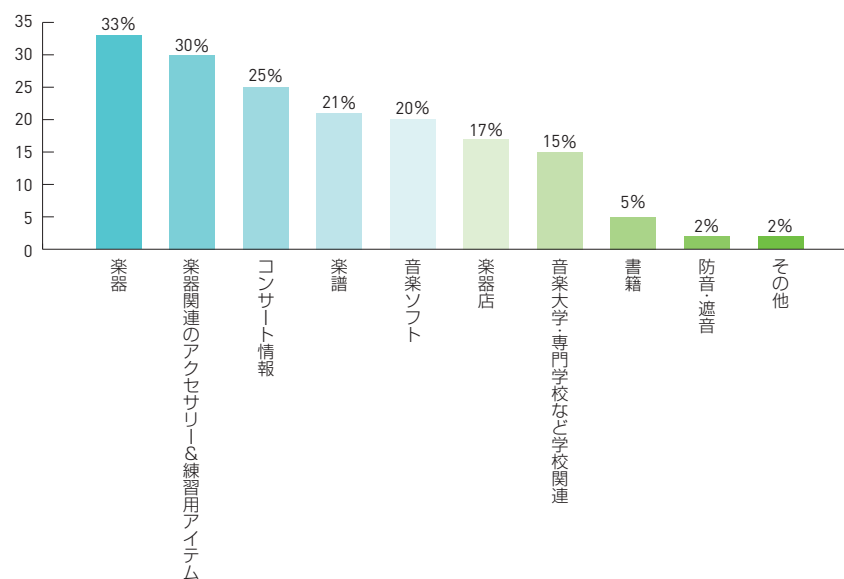
利用している理由：

質が良く旬のものもある／初見練習用に／話題の曲が多くてよい／練習曲にしている／汎用性のあるレパートリーづくりに／自身で曲の構成を勉強するのに利用／いろいろな曲に触れることで新しい発見ができる／コンクールやコンテストなどで役立つ／面白い曲が多いから／アナリゼで利用／編成・難易度がバンドに合えば利用

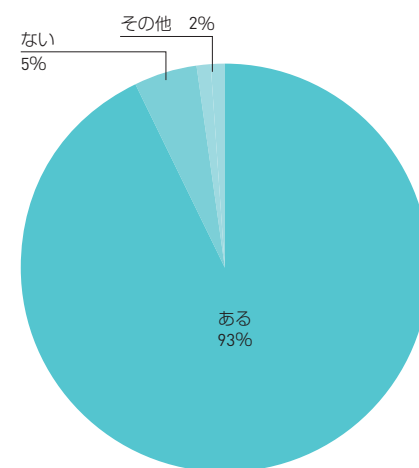
■広告への関心

確かな情報源として、広告にも関心が寄せられている。毎日のように練習している読者には、やはり楽器とその周辺のアイテムが、もっとも身近で気になる存在。また、憧れのプレイヤーやバンドのコンサートおよびCDの情報も、注目されている。

参考になっている広告



掲載広告への関心



広告について

| お申し込み方法

広告掲載のお申し込みは、発売日の 40 日前になります。各号の詳細な日程は、Web サイトでご確認ください。
<http://www.ongakunotomo.co.jp/magazine/ad/>

| 入稿上の注意

- ◎広告原稿は、完全データでご入稿ください。
- ◎データ入稿の際は、データ仕様確認書と出力見本を必ず添付してください。
- ◎ 1/2p 以下の原稿には、囲み罫をつけてください
- ◎以下の場合には別途料金をご請求することがあります。
 - ・一度入稿した後に再入稿する場合
 - ・校正時に広告主の都合によるデータの修正が生じた場合
 - ・そのほか再製版の必要が生じた場合

| 料金

掲載スペース	色数	天地×左右／ mm	料金（税別）
表 4	4C	255 × 200	¥550,000
表 2	4C	275 × 210	¥450,000
表 3	4C	275 × 210	¥400,000
コート紙 1p	4C	275 × 210	¥400,000
コート紙 1p	1C	275 × 210	¥200,000
コート紙 1/2p	1C	120 × 177	¥120,000
上質色紙 1p	1C	275 × 210	¥160,000
上質色紙 1/2p	1C	120 × 177	¥100,000
上質色紙 1/3p	1C	74 × 177	¥ 75,000
上質色紙 1/4p	1C	115 × 85	¥ 55,000
上質色紙 1/6p	1C	74 × 85	¥ 40,000
上質色紙 1/8p	1C	55 × 85	¥ 35,000
付録 表 4	4C	275 × 210	¥400,000
付録 表 3	1C	275 × 210	¥300,000

| 広告掲載に関するお問い合わせ・お申し込み

株式会社音楽之友社 編集部広告課

〒162-8716 東京都新宿区神楽坂 6-30

Tel.03-3235-2131 Fax.03-3235-2212